

令和5年度亀有地域観光拠点施設地域検討会全体会 議事録

日 時：令和6年3月13日（水）午後6時30分～午後7時40分

会 場：亀有地区センター ホール

出席委員：25名出席、10名欠席

出席者：五十嵐委員、梅田委員、小河原委員、笠井委員、唐松委員、小口委員、小室会長、佐々木委員、佐藤（修）委員、佐藤（尚）委員、真田委員、佐野委員、島田副会長、駿河委員、長南副会長、鳥山（郁）委員、鳥山（太）委員、長谷部委員、花島委員、濱田委員、平岩委員、平岡委員、廣田委員、福岡委員代理、鞠子委員（五十音順）25名出席

事務局：中島観光課長、三山商工振興課長、中村観光担当係長、松谷、アクティオ株式会社

- 議 題：（1）管理運営計画について
（2）施設名称投票結果について
（3）令和6年度実施事業（案）について
（4）令和6年度以降の検討体制について

〈配布資料〉

- 【資料1】 亀有地域観光拠点施設管理運営計画（案）
- 【資料2】 施設名称投票結果について
- 【資料3】 令和6年度実施事業（案）について
- 【資料4】 令和6年度以降の検討体制について
- 【資料5】 ご意見シート
- 【参考資料】 亀有地域観光拠点施設地域検討会委員名簿
- 【参考資料】 亀有地域観光拠点施設ワーキンググループ委員名簿

1. 開会

2. 挨拶

3. 議題

- （1）管理運営計画について

質疑応答要旨

- ・ 施設前面道路の使用についてはどのように考えているのか。
⇒（事務局回答）オープニングイベントで活用していきたいが、騒音問題など、近隣との関係もある。そのため、どれくらいの頻度で活用できるかなど、検証をしながら進めていきたい。
- ・ 著作権利用に対する支援の具体的な内容と、展示物の更新について確認したい。

⇒（事務局回答）まず、グッズを開発する際の著作権元との交渉を区が窓口としてまとめて進めていくことを予定している。また、金銭面では、補助金制度を立ち上げ、開発時の費用（試作品制作など）や著作権使用料に対し補助していく予定。これについてはグッズだけでなく、グルメ関係にも広げていき、亀有全体を盛り上げていきたい。

また、展示内容については、現在も展示制作事業者・著作権元と頻繁に打合せを行っており、円滑に進められていると認識している。リピーターを確保するため、短期的な模様替えや中長期的なリニューアルについて、議論を重ねているところ。

(2) 施設名称投票結果について

質疑応答要旨

・施設設置条例の提案はいつか。

⇒（事務局回答）令和6年6月を予定している。

(3) 令和6年度実施事業（案）について

意見要旨

・地域連携について、4月ごろに子どもまつりを計画している。目的は、地域の伝統文化を体験し、子どもたちに知ってもらうこと。境内でおみこしや巫女の舞、葛西囃などを実施しつつ、おみこしについては施設前の宮前通をとおり、ゆうろ一どへ向かって、また境内へ帰ってくる予定。このようにまずは実施してみてノウハウを確立し、来年度開館するにあたっては、施設側で実施してもらえないかと考えている。

・こち亀の世界を地域で体感してほしいと考え、商店街協議会としてアクリルスタンドなど、7種程度のグッズを制作する予定。令和6年7月頃から販売し、令和7年度には新たなグッズも制作していきたい。

・若い人にいかに来てもらうかが大事。葛飾・亀有というのは下町人情のイメージがあるので、そこを活かしていくべき。

・協力してくれた子どもの絵をクリアファイルなどグッズ化すれば良いと思う。

・ワークショップなど、体験型のコンテンツがあると良いと思う。

質疑応答要旨

・ワーキンググループの進め方や議論内容について改めて確認したい。

⇒（事務局回答）地域の有志の方にお集まりいただき、意見をいただきながら進めてきた。非常に多くのご意見をいただき、有意義なものであったと認識している。

⇒（ワーキンググループ委員補足）区に実例を提示してもらいながら、各々提案するなどしてまとめてきた。地域連携グループでは、全てが賛成意見というわけではなく、若い方への周知という課題も見つかった。

⇒（会長補足）今後運営協議会に移行したとしても、同じように分科会を作って議論していく形が良いかと考えている。

⇒（観光課補足）今後も企画の具体化など、なるべく負担のない形で、皆様と協力しながら進めていきたい。

(4) 令和6年度以降の検討体制について報告事項

「(3) 令和6年度実施事業(案)について」とあわせて議論した。

(5) その他

意見要旨

- ・駅ジャックの評判が良かった。南北の公園や施設前面道路、各商店街などにも装飾できると良い。
- ・イベントと食は切り離せない。キッチンカーなど増やしていても良いのでは。
- ・飲食店に声掛けし、各店舗でどういったものが作れるか話し合う場を設けることになったので、観光課も参加してほしい。
- ・こち亀のコンセプトの一つとして昭和レトロ感がある。子どもたちのたまり場になる駄菓子屋やプラモデル屋が復活できると良い。
- ・実際に施設やまちを作っていく様子を発信していくと良い。
- ・コミックに出てくるオチなどのモニュメントを作り、写真が撮れるようになると良い。

4. 今後の予定

特になし

5. 閉会